

連載25

そして音楽の旅は続く

大失態! スタッフが全力でとってくれた歌番組…

ジャズボーカリスト
星乃けい

official website
<https://www.hoshinokei.com>

きっと日本中の人知っているヒット曲って、オリコンランキングで10位くらいに入った曲かなあ。

テレビの歌番組に登場するのは、だいたいそういった人達です。

私のヒット曲は50位辺りだったので、知る人ぞ知るといった位置になります。ですが、ドラマ主題歌だったので、ドラマが放送されている期間は売れ続け、総売上枚数はランキング10位以内に近いものでした。

そういう売れ方だったので、歌のベストテン番組に出たことはなかったけれど違う露出の仕方をしました。今でも忘れられない番組があります。

絶対に探さないで欲しいし、探せないとも思いますので告白しますが、TBSの『Sound Inn “S”』という外国曲を歌う番組に出たときに最高レベルの緊張をして大いに凹み、二度と立ち直れないと思いました。緊張で汗がダラダラ〜でメイクさんが飛んでくる、カメラはストップということは何度も繰り返してしまいました。

歌に集中なんて無理です(泣)この番組は歌の部分は別撮りだったので他に出演者がいないのが、せめてもの救いでした。

洋楽志向の私は『Sound Inn “S”』や『Music Fair』はイイなあと思っていつも観ていましたが、シンガーソングライターの私にとって、洋楽を聴くのと歌うのではまったく別物



▲I'll Never Love This Way Again/
Dionne Warwick

でした。きっとスタッフが全力で取ってきてくれたスケジュールなので頑張りましたが、私的には惨敗。

大好きなディオンヌ・ワーウィックの“I'll Never Love This Way Again”を選び、英語の発音チェックをするためにキッチンにもバスタブ横にも、もちろんソファ前にも巨大な歌詞カードを何枚も貼り、覚える覚える。音域の広い歌なので、喉の管理も怠らない。歌の練習をするけど、し過ぎてはならぬ。あんなに真剣に取り組んだのに、ああ、なんてことだ…なんてことだ…。

収録のクオリティは言わずもがなと思いき、未だに私は観ることが出来ません。他にも、大阪だったと思いますが、生放送のワイドショーの時。そよ風の屋外からの生中継。衣装はラップスタイル(バスローブみたいな)の

ワンピースでした。しっとりと大人のバラードを唄っていたら、突風です…生放送でスカートがどうなったかご想像通りです。あー恥ずかしかった!とか、ヒールがステージに刺さって抜けなくて、結局は裸足で画面から消え、ハイヒールだけが残ってるとか。

今は年を取って「恥ずかしい」のハードルが低くなったので気が楽ですが、若い頃は悲しくて悔しかったなあ。若い時代の私は、あまり笑わなかったけれど、今は苦い思い出も熟成されて、すっかり笑い話です。今月は失敗談ばかりで失礼。

さて、10月にはオススメの曲があります! Johnny Mercer & Barry Manilowの曲“When October Goes”です。

あーグツとくる〜!



2005年12月14日、ジャズシンガーとして待望のリーダーアルバム「NEARNESS OF YOU/星乃けい」、2006年12月20日「IN A SENTIMENTAL MOOD/星乃けい」をリリース。ジャズファン、ジャズメン、オーデイオファンから高く評価支持される